

JUKI 株式会社に対する 「サステナビリティ・リンク・ローン」の実行について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、JUKI 株式会社（代表取締役会長 CEO 兼 COO：清原 晃、以下「JUKI」）に対し、サステナビリティ・リンク・ローン・フレームワーク（以下「本 SLL フレームワーク」）に基づくサステナビリティ・リンク・ローン（以下「本件」）を本日実行しました。

サステナビリティ・リンク・ローン（以下、「SLL」）は、借り手の ESG 戦略と連携したサステナビリティ目標を設定し、金利などの借入条件をサステナビリティ目標達成に連動させることで、借り手に目標達成に向けたインセンティブを与え、環境・社会面において持続可能な経済活動および経済成長を促進し、支援することを目指すものです。

JUKI は、コーポレートスローガン「Mind & Technology」の思想である、心の通う技術とお客様第一主義で社会に役立つ製品・サービスを創造・提供し続けることで、持続可能な社会の実現に貢献してきました。また、気候変動をはじめとした地球環境への対応として、CO2 排出量を指標とした 2050 年のカーボンニュートラル実現と TCFD 提言への賛同をコミットメントし、環境に配慮した開発・生産を行うことで、サプライチェーン全体の CO2 排出量削減など、環境負荷低減に向けた取り組みを実践しています。

JUKI グループは、カーボンニュートラル実現に向け、Scope1（自社での直接排出）および Scope2（自社で使用するエネルギー起源の間接排出）の CO2 排出量を 2030 年度において 2013 年度比で 50%削減することを中期目標に掲げており、本件のサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（SPTs）にはその経路上の目標を設定しています。

なお、本 SLL フレームワークは、株式会社格付投資情報センターから、ローン・マーケット・アソシエーション等が定めた「サステナビリティ・リンク・ローン原則 2023」、並びに環境省による「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン 2022 年版」への適合性について第三者意見書（※）を取得しています。

〈みずほ〉は、気候変動対応や脱炭素社会への移行など、持続可能な社会の実現に向けた取り組み（サステナビリティアクション）を強化しています。総合金融グループとしての知見を活かし、サステナブルファイナンス・環境ファイナンス等による資金調達支援をはじめ、脱炭素化に向けた事業の強化・転換に資する助言やソリューション提供に積極的に取り組んでいきます。

<案件概要>

融 資 先 : J U K I 株式会社
貸 出 金 融 機 関 : 株式会社みずほ銀行
実 行 日 : 2023 年 12 月 29 日
実 行 額 : 26 億円

※ 株式会社格付投資情報センターによる第三者意見書をご参照ください。
(<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/sustainabilityfinance/index.html>)

以 上